| 教 科 | 科 | 目 | 担 当 者 |
|------|----|---------|-------|
| 保健体育 | 保健 | 単位数:2単位 | 田端 経方 |

指導目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

- (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

| | (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊か 高校通信講座 あり 講座数:全20回 教科書 | | | | 現代高等保健体育 | | |
|----|--|--|-------------|--------------|---|------------------------|--|
| | | | 学習図書 | 自校作成の教材資料を使用 | | | |
| レ | - ポート 全6回 合格枚数6枚 副教材 | | | | なし | | |
| 期 | 末試験 | あり | 期末試験評価割合70% | 評 定 | 100 点法 5 段階評定 | | |
| 口 | 配信日 | 高校通信教育講座 (単元・学習内容) | | | レポート (締切期日) | スクーリング (日程と内容) | |
| 1 | 10/3 | ※健康の考え方と成り立ち ※私たちの健康のすがた | | | | 第1回 | |
| 2 | 10/10 | ※生活習慣病の予防と回復 ※がんの原因と予防 | | | 第1回 | A:10/19(日) | |
| 3 | 10/17 | ※がんの治療と回復 ※運 | めと健康 | | 10月24日 (金) | W:10/15(水) ※現代社会と健康 | |
| 4 | 10/24 | ※食事と健康 ※休養・睡眠 | と健康 | | 第2回 11月7日 | 健康の考え方 健康の成り立ち | |
| 5 | 10/31 | ※喫煙と健康 ※飲酒と健康 | | | | 健康のすがた | |
| 6 | 11/7 | ※薬物乱用と健康 ※精神疾患の特徴 | | | 第3回 11月21日 | | |
| 7 | 11/14 | ※精神疾患の予防 ※精神疾患からの回復 | | | (金) | 第2回 A:11/30(日) | |
| 8 | 11/21 | ※現代の感染症 ※感染症の予防 | | | 第4回 12月5日 | | |
| 9 | 11/28 | ※性感染症・エイズとその予防 ※健康に関する意思決定・行動選択 | | | (金) | W:11/12(水) ※現代社会と健康 | |
| 10 | 12/5 | ※健康に関する環境づくり ※事故の現状と発生要因 | | | 第5回 12月19日 | 7 - 7 - 7 - 7 - 7 | |
| 11 | 12/12 | ※安全な社会の形成 ※交通における安全 | | | (金) | 以旧こ便求 | |
| 12 | 12/19 | ※応急手当の意義とその基本 ※日常的な応急手当 | | | 第6回 1月6日 | | |
| 13 | 12/26 | ※心肺蘇生法 | | | (火) | 第3回 | |
| 14 | 1/2 | ※ライフステージと健康 ※思春期と健康 ※性意識と性行動の選択 | | | | A:1/11(日) | |
| 15 | 1/9 | ※妊娠・出産と健康 ※避妊法と人工妊娠中絶 ※結婚生活と健康 | | | | W:1/14(水) ※安全な社会生活 | |
| 16 | 1/9 | テスト対策① ※中高年期と健康 ※働くことと健康 ※労働災害と健康 | | | | 交通における安全 | |
| 17 | 1/9 | テスト対策② ※健康的な職業生活 ※大気汚染と健康 ※水質汚濁、土壌汚染と健康 | | | | 応急手当の意義 | |
| 18 | 1/16 | ※環境と健康にかかわる対策 ※ごみの処理と上下水道の整備 ※食品の安全性 | | | 期末試験:2月5日(木) 試験範囲 通信講座:第2週~第13週 レポート:第1回~第6回 | | |
| 19 | 1/16 | ※食品衛生にかかわる活動 ※保健サービスとその活用 ※医療サービスとその活用 | | | | | |
| 20 | 1/16 | ※医薬品の制度とその活用 ※さまざまな保健活動や社会的対策 ※健康に関する環境づくりと社会参加 | | | | | |

| 教 科 | 科目 | 担当者 |
|------|------------|---------|
| 保健体育 | 体育 単位数:2単位 | 蓮 見 恵 太 |

指導目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、 心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための 資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、 技能を身に付けるようにする。
- (2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

| 高校通信講座 | | あり 講座数:全10回 教科書 | | 現代高等保健体育 | | | |
|--------|-------|--|------------|----------|--|--|--|
| スク・ | ーリング | 4単位時間×3回 | 合格時間数4時間以上 | 学習図書 | 自校作成の教材資料を使用 | | |
| レフ | ポート | 全2回 | 合格枚数2枚 | 副教材 | ステップアップ高校スポーツ | | |
| 期表 | 末試験 | なし | | 評 定 | 100点法5段階評定 | | |
| □ | 配信日 | 高校通信教育講座(単元・学習内容) | | | レポート (締切期日) | スクーリング (日程と内容) | |
| 1 | 10/1 | ガイダンス 体つくり運動(望星体操) | | | | 【対象日】 | |
| 3 | 10/15 | 運動・スポーツの学び方③ ・効果的な動きのメカニズム | | | Mr. 1 | 10/16 (木) 24W1/5・25W1 10/30 (木) 24W2・25W2 | |
| 5 | 10/29 | 運動・スポーツの学び方④ ・体力トレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保 | | | 第1回 11月19日 | 11/13 (木) 24W3 · 25W3 11/27 (木) 24A1/5 · 25A1 · 23AW↑ | |
| 7 | 11/12 | パラリンピック(ボッチャ・ゴールボール) | | | | 12/4 (木) 全年次 | |
| 9 | 11/26 | 馬術 | | | | 12/18(木) 全年次 | |
| 11 | 12/10 | スキー&スノーボード | | | 第2回 1月6日 | 【 実施競技 】 25AW 卓球 | |
| 13 | 12/24 | スポーツクライミング | | | 1/10 日 | 24AW バスケットボール 23AW↑ 卓球 | |
| 15 | 1/5 | バスケットボール | | | 【 場所 】 国立オリンピック記念青少年総合センター ※各回4時間授業で実施。 上記対象日のうち、1回の参加。 ※ガイダンス資料にて、注意事項(持ち物や身 だしなみ等)を必ず確認すること。 (ロイロの資料箱) | | |
| 17 | 1/5 | ヨガ | | | | | |
| 19 | 1/12 | 柔道① | | | | | |

2025 年度秋学期 教育計画

東海大学付属望星高等学校

| 教 科 | 科目 | | 担 当 者 |
|------|--------|---------|-------|
| 保健体育 | 1 単位体育 | 単位数:1単位 | 蓮見 恵太 |

指導目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

| 高校通信講座 | 無し | | 教科書 | 現代高等保健体育 |
|--------|-----------------------|--------------|--|----------|
| スクーリング | 5時間 校内 1 時間、校外4時間 | 合格時間数 5時間 | 学習図書 自校作成の教材資料を使用 | |
| レポート | 全1回 | 合格枚数1枚 | 副教材 ステップアップスポーツ | |
| 期末試験 | なし | | 評定 100点法5段階評定 | |
| 回配信日 | 高校通信教育講座 (単元・学習内容) | レポート (締切期日) | スクーリング (日程と内容) | |
| 無し | | 1/6 | 校内スクーリング: A:10 月 19 日 (日) 6時間目 15:00~15:50 W:10 月 15 日 (水) 7時間目 16:00~16:50 内容:バスケットボールについて(座学) ※レポートについては、スクーリングの際に指え 校外スクーリング(AW 共通): 10 月 16 日 (木) 内容:スポーツ実習(バスケットボール) 場所:国立オリンピック記念青少年センタースポー※日程、準備物等の詳細は、ロイロ資料箱を確認。 | |